

椎田漁港



種別 / 第 1 種 管理者 / 椎田町 所在地 / 築上郡椎田町大字椎田

本港は椎田町を流れる二級河川城井川の河口を天然の港として利用したことから始まっており、当時は漁業だけでなく、中国地方との交易港としても栄えた。漁業は小型定置網を主体にかご漁業が行われており、地元消費はもとより、北九州市場への活魚出荷も行っている。

■ 港 勢

漁業協同組合名 椎 田 町	漁業地区人口 392	組 合 員 数			漁業経営 体 数 11	漁業従事 者 数 23
		総 数 81	正 組 合 員 56	准 組 合 員 25		

● 漁船数

区 分	総隻数	動 力 漁 船						無動力漁船
		総 数	3 t 未 満	3 t ~ 5 t	5 t ~ 10 t	10 t ~ 20 t	20 t 以 上	
登 録 漁 船	37	35	34	1	-	-	-	2
利 用 漁 船	37	35	34	1	-	-	-	2

● 漁獲量 (t)

() は漁獲額

	総 漁 獲 量	海 面 漁 業				浅 海 養 殖 業	
地 元 漁 業 者 (属 人)	51	51					
陸 揚 量 (属 地)	〔 24 百万円 〕 51	小型定置網	かご		その他		
		48	2		1		